

學 藝 新 聞

第11号
2018年(平成30年)12月22日発行

- OGCIS開校 1
- コンボ氏インタビュー 2
- 附属中 校外学習 3
- 輝く人(卒業生・在校生紹介) 4・5
- 高校 校外学習・学芸スポーツ 6・7
- 学芸スポーツ 8

発行元
学校法人 大阪学芸
大阪学芸高等学校
大阪学芸高等学校附属中学校
〒558-0003 大阪市住吉区长居1丁目4番15号
TEL.06-6693-6301 FAX.06-6693-5173



関西初 カナダBCオフショアスクール 「国際科」に開校

大阪府認可を受け、2019年4月より高等学校に国際科が新設されます。国際科「ダブルディプロマコース」では、本校と“Osaka Gakuji Canadian International School (OGCIS)”の2つの学校に同時在籍することで、日本に居ながらカナダ ブリティッシュ・コロンビア州(BC州)の教育を受けることができ、さらに日本とBC州の高校卒業資格を取得することが可能になります。

11月6日、BC州教育省・OGCIS教育長であるマーガレット・コンボ氏にインタビューを行いました。インタビューでは、期待される生徒像やご自身の教育理念にわたって、熱のこもったお話を伺うことができました。



国際科 国際的な視野を持つ 人材を育成	ダブルディプロマコース	海外有名大学・国内難関大学(理系/文系)
	1年留学コース	難関私立大学(国際関係・外国語系など)
普通科 希望進路にあわせた 多彩なコース	選抜特進コース	国公立・難関私立大学(文系/理系/看護)
	特進理数コース	難関私立大学(理系)
	特進看護コース	看護系大学
	特進コース	難関私立大学(文系)
	進学コース	有名私立大学(文系)
	特技コース	大学・専門学校・プロ選手など

※1 1年留学ができない際は、進路変更となる場合があります。
※2 進路目標や適性などにより変更できない場合があります。一部、習熟度別クラス編成を採用しています。

学校法人 大阪学芸
大阪学芸高等学校

大阪学芸高等学校 募集対策部
〒558-0003 大阪市住吉区长居1丁目4番15号
TEL 06-6693-6301 FAX 06-6693-5173

詳しくはホームページをご覧ください
大阪学芸高校 検索

国際科・普通科ともに、全コースでクラブ活動ができます



Osaka Gakugei
Canadian International School



マーガレット・コンボ氏 OGCISを語る



2019年4月より国際科「ダブルディプロマコース」に、カナダ ブリティッシュ・コロンビア州 (以下BC州) オフショアスクール (海外校) “Osaka Gakugei Canadian International School” (以下OGCIS)を開校します。

運営に携わるBC州教育省・OGCIS教育長 マーガレット・コンボ氏より、期待される生徒像やご自身の教育理念などについて伺いました。

以下にご紹介する文章はお話しになったそのままではなく、概要をまとめるものとなっています。

カナダ BC州教育省・OGCIS教育長
マーガレット・コンボ氏

—ご自身の経歴をお教えてください。

幼稚園から大学までの公立校で、45年以上BC州の教育に携わってきました。BC州内で校長を15年間経験しました。ここ15年間は、BCオフショアスクールにおいて校長やコンサルタントをしています。

私の専門は脳の研究です。脳がどのように働くのか、またその脳の働きが教室内でどのように生徒に対して作用していくのかを理解するのが面白いと思います。

—OGCISではどのような学校を創ろうとしていますか。

OGCISのプログラムは新しいBCカリキュラムに基づいており、教科内容、コア・コンピテンシー (中核となる能力)、主要な教育概念を高めています。そこで、生徒たちは「自分のキャリアと人生をどのように選択し、どのように決定していくのか」「どのように人間関係を築いていくのか」「生涯にわたり、何を学んでいくのか」といった疑問を考え、そういった課題に取り組んでいくでしょう。これらは生涯に3つ、4つの異なるキャリアを持つことになるといわれる現代には大事だと思います。常に変化を続ける現代社会では、物事に柔軟に対応し、常に好奇心を持って生涯学び続けることが必要です。

1年生の夏には、全員参加でBC州スーク地区のベルモント高校にて短期留学を行います。公立高校で、イメージ教育を経験することになります。“Social Studies 10(社会学)”の単位を取得することができ、アウトドア・アクティビティにも参加します。

スーク地区は治安も良く、この5週間の短期留学を通じて、生徒たちは自信をつけ、より成長することができるでしょう。

—期待される生徒像はどのようなものでしょうか。

学業の面でしっかりしていることが大切ですが、それだけでは十分ではありません。海外の大学への進学に興味があり、強い責任感を持つ生徒を求めています。また、チャレンジ精神を持って努力すること、そしてネイティブスピーカーのようなレベルで英語を話したいという諦めない心も必要です。

—BCプログラムの教育方針や理想について伺います。

BC州の教育は世界教育ランキングで上位にあります。探求心や想像力、思いやりがあり、活動的に行動する生徒を求めます。

私たちが直面する問題に対して、世界の人々と協力し解決していくことのできる「グローバル市民」が将来の私たちの社会には必要となります。BCオフショアスクールプログラムは、「21世紀の中核を担い、積極的に学習する生徒の育成」という理想に基づいています。

—最後に、教育に対するお気持ち、理念、抱負についてお教えてください。

私の教育理念は、この新しいBCカリキュラムに根づいたものです。世界の共存のためには、次世代の人々が自己研鑽に励み、探求心を持って活動していくことが必要です。

日本の生徒とカリキュラムも世界教育ランキングで上位にあることを知っています。日本の生徒たちはすばらしく、心構えもしっかりしています。新しいBCカリキュラムとOGCISは、クリティカル・シンキング、課題へのチャレンジ、探求型学習における方法と実績を新たに提供します。大阪学芸高校とともに、日本の生徒たちにより良い学習環境を提供していくこと、それが私たちの願いです。



国際科関連の掲示版

附属中学校
校外学習 1・2
年生

美味しいカレーが食べられるかな!? チームワークで挑戦!!

野外調理体験!



日時: 10月19日(金) 場所: 大阪市立信太山青少年野外活動センター



開校以来続けている1,2年生の「鉄板」イベントです。実際に使うのは「鉄板」ではなく「鍋」ですが……。

普段どおり登校し、貸切バス4台に分乗して約1時間。野外活動センターに到着し、現地スタッフの方から詳細に説明をお伺いしたあとは、班ごと係ごとに調理を進めます。

いい風が吹き、薪系の生徒も汗だくになった甲斐あって無事にかまどの準備はできたようです。かたや、危なっかしい手つきの包丁さばき。玉ねぎの切り方がやれ大き過ぎるの、やれ小さ過ぎるのとなかなかにぎやかな、こちらは調理台の様子。

さあ、カレーやご飯の水加減にこれでいいのかと一同、一抹の不安も抱きながらも火にかければ、あとはどのタイミングで火から下ろすか、この決断が美味しいカレーライスが食べられるか、残念なカレーライスになるかの運命の分かれ道。

昨年度の経験者2年生はもちろん、初体験の1年生も無事、美味しいカレーライスを食べることができたようです。めでたしめでたし。



1年1組



1年2組



2年1組



2年2組

附属中学校
校外学習 3
年生

事前の計画から実行まで。行動力を身につけました!

班別自主研修!



日時: 10月19日(金) 場所: 奈良公園周辺(興福寺・東大寺・春日大社・若草山など)



中学3年生は奈良公園周辺を散策しました。奈良公園入り口に集合し、クラスごとに興福寺の五重塔で集合写真を撮ったあと、班行動をスタートさせました。

東大寺の南大門や大仏殿の彫像の迫力に圧倒されたこと、鹿に恐る恐るせんべいをあげたこと、おみくじを引いて大吉が出たこと、若草山の緑の美しさ、春日大社の華やかさ——チェックポイントでは各班の楽しそうな様子を聞くことができました。

事前に班のメンバーそれぞれが行きたいところを挙げ、決め

られた時間にチェックポイントへ立ち寄れるように計画を立てました。自分たちで立てた計画どおりに進められるよう協力し合い、さらにその場に応じて行動できる力を身につけることができたように感じられました。

写真や映像でしか見たことのない世界遺産や文化財に実際に触れ、普段はあまり意識しない自国の伝統文化に親しみ、豊かな心をはぐくむことができた1日でした。



3年1組



3年2組



卒業生の活躍



運転士の使命と責任感を胸に!!



子どもの頃から電車が大好きだった中島さん。
夢をかなえ、JR東海 東海道新幹線の運転士として
日々業務にあたっておられます。
仕事のやりがいや、高校時代の思い出などを語っていただきました。

なかじま ようすけ
2006年度 卒業生 **中島 庸介** さん (30歳)

プロフィール

2007年3月卒業
2007年4月・・・大阪IT会計専門学校鉄道ビジネスコース入学
2009年4月・・・東海旅客鉄道株式会社入社

運転士になるまでのプロセス

私が入社してまず配属されたのは、西の玄関口新大阪駅でした。そこで3年半働きました。駅の業務は大きく分けて3つあります。切符の発売等を行う業務、改札口に立ちお客様にご案内等を行う業務、ホーム上でお客様への列車のご案内やホーム上の安全確認等を行う業務です。その中で一番最初に経験した思い出深い業務が、切符の発売です。東海道山陽新幹線が乗り入れる駅である新大阪駅では、日本全国各地の切符を発売します。その為、日本の地名は勿論のこと、特急列車名や接続駅等も覚えなければなりません。例えば、お客様から「センダイまで大人一人」と言われたら皆さんはこの「センダイ」を思い浮かべますか?多くの方が思い浮かべるのはあの牛タンで有名な東北の「仙台」ですよね。しかし実は、九州にも「川内」があり、何も考えずに東北の「仙台」を発売すると、お客様が「川内」までの切符をお求めだった場合、誤った切符を発売してしまいます。正しい知識を身に付けた上で、お客様との会話の中で丁寧に確認を行い、お求めの切符を発売するということが、お客様を目的地へお運びするための出発点となるということを学びました。

その後、東海道新幹線の車掌として約3年間乗務しました。車掌業務には、車内巡回、車内改札、乗り越し等の切符の発売、ドアの開け閉めを行う業務等があります。特に、ドアの開閉や車内巡回はお客様の命をお預かりしているという自覚と緊張感を持って行っています。また、東海

道新幹線はビジネス、ご旅行、冠婚葬祭、通勤等、目的も行き先も様々なおお客様がご利用になっています。年末年始やお盆等、これからのご旅行を大変楽しみにされているご家族。3月末、新年度の新しい生活に希望と不安を抱えてご利用されるお客様。全てのお客様が、安全に快適に安心して東海道新幹線をご利用出来るようにサポートさせていただくのも、車掌の業務です。特に、お客様と一緒に乗車しているので、駅での勤務に比べてお客様との距離は少し近くなるように感じます。富士山が大変きれいに見えたある日、美しい富士山に大変感動されているお客様がいらっしゃいました。その姿を拝見すると、こちらまで嬉しくなってきます。修学旅行でご利用いただく車内は「楽しいー!」に溢れている、と肌で感じる事が出来ます。東海道新幹線ならではのやりがい、あの2時間30分に込められていると車掌業務を通して感じる事が出来ました。

その後、2017年度より東海道新幹線の運転士として乗務しています。運転士は国家資格です。学科、運転技術等様々な勉強を経て試験に合格し、晴れて一人の運転士として乗務することが出来ます。

運転士として

運転士として一人で乗務し1年が過ぎました。東海道新幹線は16両編成、約400mの車両に約1300名ものお客様の命をお預かりしています。どんな事があっても安全を最優先に運転しています。新大阪～東京間を、何事もなく時刻通りに到着駅まで運行し到着した時は、なんとも言えない達成感とやりがい、満ち溢れます。

2018年は本当に災害が多い年となりました。私自身もそれらの災害に何度か遭遇しました。どのような状況でも安全を最優先に運転することが運転士としての使命と責任感であると改めて感じました。

運転士になろうと決めたきっかけ

私は、幼いころから電車が好きでした。そして年を重ねるごとに、電車の運転士として仕事に就きたい、と本気で考えるようになりました。私自身の手で多くのお客様をお運びするやりがいはとても大きいだろうと考えるようになったのです。そこで数ある鉄道会社の中から、日本経済を支えている東海道新幹線の運転士を志望しました。

高校時代の思い出やトピックス

私は、よく遊びました。特に、授業が終わると、チャリ旅と題し住之江区や堺市等友人たちとウロウロしていました。今でも思いますが、夕方の川・海沿いは本当に青春時代にぴったりです。そして2年間生徒自治会活動に関わり、会長もさせて頂いたのは本当に良い経験でした。なんと言っても会長立候補時の公約が「食堂のコロッケ値下げ」でした。もっと生徒自治会行事の改革を掲げれば良かったのですが、当時はコロッケに頭がいておりました。その時についたあだ名は…そのまんまです。また、全校集会では各伝達をしっかり行い、野球の話等ズレた話も喋り、自治会顧問の先生から「お前はちゃんとした話は出来ないのか」と注意を受けたのも、今となっては良い思い出です。



▲生徒自治会活動中

将来への抱負と在校生へのメッセージ

私が入社してまもなく10年が経ちます。これから日本の発展とともに歩いていくJR東海で私自身が出来ることは、愚直に安全を守り抜くことです。運転士として安全を守ることが一番の仕事であり、やりがいです。今後運転士の後輩指導や運輸系統の最前線で活躍したいと思っています。まだ、世界でも類をみない在来線、新幹線、リアの三世代の鉄道事業運営に貢献し、JR東海と共に走り続けられるように頑張ります。

皆さん!人生って何回チャンスがあると思いますか? そうなんです! 1回だけなんです! 今しか出来ないことをやってください。それは、みなさんご自身が本気で何かをすることです。本気で勉強、本気で恋愛、本気で部活。なんでも本気で今この瞬間を過ごしてください。大阪学芸高校は私が在学していたころよりも非常にグローバルな視点を持った学習が出来ると思います。この時代の日本に生まれたからこそ、今以上にグローバルな視点を持ち、視野をどんどん広げてください。

大人になって非常に感じる事があります。若いうちに海外を見ておくと、人間としての視野が大幅に広がります。私もヨーロッパの修学旅行がきっかけで卒業後海外によく足を運ぶようになりました。人生1回! 楽しいことも辛いことも本気で感じ、高校時代に培ったその経験を最大限に生かして、世の中という舞台へ大きな翼で羽ばたいてください!



▲オーストリア・ウィーンの街角にて



輝く人
レポート
vol.30

—セレッソ大阪— 念願のプロ契約!!

3年2組 喜田 陽さん 幼稚園の頃からの夢をかなえて、憧れのサッカー選手に!
J1リーグ優勝、ワールドカップで活躍できる選手をめざす!

▶サッカーを始めたきっかけは

幼稚園年長のときに、幼稚園のサッカークラブに所属してサッカーを始めました。その後、セレッソ大阪サッカースクールに入り、真剣にサッカーと向き合ってきました。小学4年生のときにセレクションに合格し、セレッソ大阪U-12に加入。その後U-15に昇格、U-18に昇格と、一生懸命技術を磨いてきました。そして今年の8月、セレッソ大阪の強化部から連絡をいただき、プロ契約をすることができました。

▶活動を続ける中で、良かったこと、辛かったこと

幼稚園や小学生の頃は、毎日の練習がとても楽しく、いつもサッカーをしていました。しかし、年齢が上がるにつれて練習がハードになり、辛いなど思うこともありました。それでも、サッカーを楽しむことを忘れずに、幼稚園の頃からの夢であるサッカー選手になることを目指し、努力してきました。

▶学業と両立させるために実行している努力・工夫

「勉強も楽しむことを忘れずに」という意識で取り組んでいます。特に英語に関しては、英会話教室に通うなどして、自主

的に頑張っています。今は卒業に向けて、どの教科も提出物を必ず出し、テストの得点につながるよう努力しています。練習で授業に参加することができないときは、クラスメイトに聞いたり、ノートを見せてもらったりして、補うようにしています。

▶今後に向けての抱負、将来の目標

まずはJ1の舞台に立てるように、サッカーの技術を磨くだけでなく、基礎体力の向上をしていきます。毎試合出場することを目標に、ゆくゆくはJ1リーグで優勝したいです。そして、ワールドカップにも出場できるような選手になりたいと思います。

在校生へメッセージ

高校の3年間は、あっという間で、それは、とても充実しているからだと思います。辛いことももちろんあるとは思いますが、ぜひ貴重な高校生活を楽しんでください。



©CEREZO OSAKA SPORTS CLUB



©CEREZO OSAKA SPORTS CLUB

喜田 陽 主な戦歴

2016年 AFC U-16選手権(ベスト4)(U-16 日本代表)
2017年 6月 YBC ルヴァンカップ(J1リーグ)
2017年10月 FIFA U-17 ワールドカップ(ベスト16)(U-17 日本代表)

輝く人
レポート
vol.31

2017年 DMC大会(世界大会) DJ.turntablist チャンピオン!!

世界最年少記録更新!!
附属中学校 2年1組 林 玲那さん

▶始めたきっかけは

9歳頃に、あるアーティストライブのダンスショーケースに招待してもらい、そこで初めてターンテーブルのパフォーマンスを見ました。そこで非常に感動して、僕も始めたいと強く感じたことがきっかけです。



ターンテーブルを目指してから、動画などを見ながら独学で技術を学んできました。大会に出場できるようになってからは、そこで知り合った方に教えていただけるようになりました。

経験豊かな大人の方がたくさん出る世界大会で、当時チャンピオンの最年少記録が15歳だったので、それを越えたいという思いで練習に励んできました。その道のりは、想像以上に大変なものでした。まず、世界チャンピオンを決めるDMC大会に出場するまでに、関西予選大会、全日本大会、世界予選大会を勝ち抜かなければなりません。目標を達成するために、毎日たくさん練習をしました。そして、2017年の世界大会

(DMC大会)で、念願の世界チャンピオンを獲得することができました。僕は12歳でしたので、世界記録を塗り替えることができ、とても嬉しかったです。

▶活動を続ける中で、良かったこと、辛かったこと

練習に取り組むことや、大会に出場することが好きなので、特に辛いと思ったことはありません。しかし、今年の世界大会では3位という結果に終わってしまったので、とても悔しかったです。この1年間、誰にも負けることがなかったのも、その衝撃はとても大きかったです。この悔しさをばねに、世界チャンピオンの座を奪還したいと思っています。

良かったことは、DJを始めてから、多くの人に出会い、多くのことを学べたことです。大会に出場したりイベントに呼んでいただいたりと、1年間で何度も海外に遠征をします。その中で、DJをやっていないと得られないような出会いは、自分を大きく成長させてくれたと思います。

▶学業と両立させるために実行している努力・工夫

学校から帰ってからは、先にDJの練習をしようと思えば、そちらに夢中になってしまい宿題や勉強ができなくなってしまいま



林 玲那 主な戦歴

2017 DMC World DJ champion (youngest world champion)
2018 KAME World classic champion
2018 DMC World DJ champion ship 3rd place

す。そのため、まず勉強に取り組み、残りの時間をたっぷりDJの練習に費やすようにしています。

▶今後に向けての抱負、将来の目標

多くのタイトルを獲得し、将来はDJとしてだけでなく、音楽プロデューサーとして世界で活躍したいと考えています。

▶在校生へメッセージ

僕は、最年少で世界チャンピオンを獲得するという目標を3年前に掲げ、その目標を達成するために努力してきました。最年少という期限付きの目標だったので、より強い意志を持って頑張ることができました。なので、みなさんも目標をもつ際には、期限を設けることが大切だと思います。

輝く人
レポート
vol.32

夢はオリンピック出場!!

附属中学校 2年2組 棕本 沙良さん スランプを乗り越え、日々練習に励む棕本さん。大阪学芸の名を広めたいとがんばっています!



棕本 沙良 主な戦歴

第58回 全国中学校水泳競技大会に出場
第41回 JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会に出場(100m平泳ぎ 第8位)
第41回 JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会に出場(100m平泳ぎ 第9位)

▶水泳を始めたきっかけは

私の母が、ベビースイミングのコーチをしていたこともあり、0歳の頃から母と一緒にそこで泳いでいました。

▶活動を続ける中で、良かったこと、辛かったこと

レースの前後には、スクールの仲間やコーチが傍に来てくれて「頑張れ!」「おつかれ!」「おめでとう!」といった声をかけてくれます。レースの結果がよかったときは、私と一緒に喜んでくれますし、結果が悪くて私が泣いているときはなぐさめてくれ、「次がんばれ!」と元気づけてくれます。コーチや仲間にも恵まれていて、良い環境で練習できているところが、良かったことだと思います。

つらかったことは、スランプの時期です。小学5年から中学1年まで、全くタイムが伸びず、水泳を辞めたいと思ったこともありました。

▶学業と両立させるために実行している努力・工夫

いつもは、学校から帰るとトレーニングをしてすぐに練習に向かってしまうので、勉強している時間がほとんどありません。そのため、試合のない土日に教科書の問題を解いたり、練習が早く終わったときに読解力向上のために本を読んだりしています。

▶今後に向けての抱負、将来の目標

来シーズンの全国中学校水泳競技大会で優勝し、大阪学芸高等学校附属中学校の名前を広めたいと思います。将来は、オリンピックに出場し、日本に貢献できるような強い選手になりたいです。

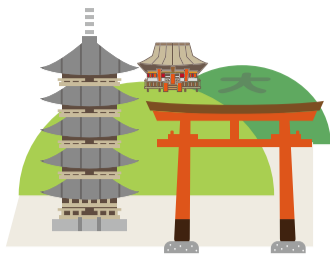


高校

高校 校外学習 1年生

日時: 10月19日(金) 場所: 京都周辺

仲間と力を合わせ、新たな経験を積んだ校外学習 大きく成長した京都散策



事前の調べ学習

事前学習では、担任の先生から集合場所や解散場所、行動範囲を聞き、散策のテーマを決め、班別ミーティングで当日の行程を話し合いました。京都マップを机に広げ、iPadを用いて、観光名所や有名な抹茶屋さんなど行きたいところについて班員で意見交換しながら、和気あいあいと調べ学習をしていました。



校外学習当日

当日は、電車で遠出をすることに慣れていない生徒も多く、乗り換えがうまく行かず遅刻してしまった生徒もいましたが、全員無事集合することができました。

事前学習で話し合った行程表をもとに、清水寺や八坂神社、金閣寺や京都御所などの観光名所巡り、京都大学や同志社大学訪問、抹茶やおたべなど京都ならではのスイーツ巡りなどに取り組みました。1両編成で車両のデザインにもこだわりのある嵐電を利用し感動していた生徒もいれば、慣れないバス移動で必死に時刻を調べながら点呼場所を目指す班など、京都の街並みを楽しむだけでなく、社会勉強になった生徒も多くいました。

京都らしいお店を見つけ「はんなり」と昼食をとる班、出店で購入した特産物を食べ歩きする班、スイーツの食べ比べをする班など、京都の食文化にも様々な形で触れることができたようです。解散時には、「解散の点呼時刻が早すぎる、もっと京都を楽しみたい」と声をもらしている生徒もおり、大変充実した一日だったことが伝わってきました。



事後学習



事後学習では、総合学習の一環として、1時間目はプレゼンテーション資料の作成・準備、2時間目にプレゼンテーション発表会を行いました。

散策中に撮影した写真や動画をiPadで加工したり、自分たちが行ったところの紹介をするため更に調べ学習を重ねたりと、班別に協力してプレゼンテーション資料を準備していました。

発表会本番では、各教室に設置されている電子黒板に資料を投影し、「スイーツ巡りの旅」や「京都の世界遺産」など、自分たちが決めたテーマに沿って6分程度のプレゼンテーションを行いました。自分たちの散策ルートを実際に今歩いているかのように動画編集したり、発表内容を練り上げるために早めに登校して練習する班がいたり、と熱心に取り組んでいました。アルバムを作成するような感覚で楽しみ、人前で話すことに緊張感も持ち、生徒たちにとって大変良い経験になったようです。

計画を立てる楽しさ、時間厳守で行動することの大切さ、友達と新たな場所に赴き様々な経験をすることの面白さ、人前に出て話し伝えたいことを伝える難しさなどを学び、今回の校外学習を経て成長した生徒の姿をみることができました。

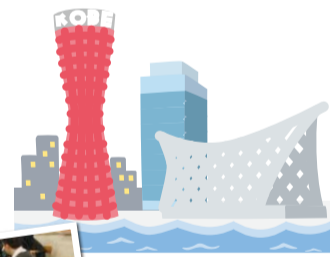


京都散策

高校 校外学習 2年生

日時: 10月19日(金) 場所: 神戸周辺

秋晴れのもと散策を楽しみ、壁新聞にまとめました 神戸の名所をめぐる1日



新神戸駅に集合し、チェックポイントの「布引ハーブ園」ロブウェイ中間駅「北野町広場」「生田神社」を経て、最終チェックポイントの「神戸ポートタワー」でチェックを受け解散となる行程で、校外学習を実施しました。

ハーブ園ではたくさんのハンモックがありました。天気がよかったこともあって、ハンモックに寝そべり楽しんでいる生徒がたくさん見受けられました。そのハンモックからは、秋の色に染まりつつある木々の間から、神戸の港町の景色がのぞいていました。



神戸散策

異国を感じさせる景色を眺めながら北野町広場を目指し、そこから街中の坂を下りながら生田神社のチェックポイントへ行きました。中華街は昼食時、肉まんなどを頬張った大阪学芸高校の生徒でごった返していました。最後にポートタワーを目指し、解散しました。トータルで10kmほど歩く行程でした。

事後学習では、壁新聞作りをしました。校外学習中に撮影した写真を張り付け、班内で感想を共有し書き込みました。



事後学習 壁新聞



第3回 ユースオリンピックで大健闘!!



優勝

空手道 組手 59kg級

2年1組

さかち こころ
坂地 心さん



▶**競技出場前の気持ち** 空手道が最終日ということで、多くのメダリストが輩出される中、不安やプレッシャーもありましたが、ここまで努力してきたので、勝っても負けても自分のベストを尽くそうという気持ちで試合に臨みました。



▶**競技中の気持ちや周囲の状況** 他の競技の選手たちがたくさん応援に来てくれたので、とても心強く、自分のベスト以上の試合をすることができました。監督やコーチ陣にも自分のモチベーションを盛り上げていただき、試合を重ねることに楽しむことができました。

▶**結果を知って** 素直に嬉しかったです。今まで海外の選手に苦戦し、勝ち切ることができず、悔しい思いをしてきました。このユースオリンピックという大舞台で、自分らしい組手で優勝できたことが本当に嬉しかったです。そして、勝ったこと以上に素晴らしい経験を3週間の中でたくさん得ることができました。この経験を無駄にせず、これからも頑張っていこうと思います。（とても嬉しい気持ちとともに、早くおにぎりが食べたくなりました）

▶**今後の抱負** 今まで目標にしてきたユースオリンピック優勝を達成することができ、嬉しい気持ちでいっぱいです。しかし、ここで満足せず、これからも練習を積み重ね、オリンピックに出場し優勝したいという気持ちがあります。東京オリンピックに出場できる可能性が少しでもある限り、それを目指し、諦めずに挑戦していきたいです。

ダンススポーツ

第3位

ブレイキン(ブレイクダンス)

2年1組 **半井 重幸**さん



▶**競技出場前の気持ち** たくさんの方が応援してくださっていたので、「良い結果を日本の皆さんに届けたいな。」という気持ちでいっぱいでした。

▶**競技中の気持ちや周囲の状況** 観客、会場の雰囲気さがすごく良くて、楽しく演技できました。

▶**結果を知って** 日本にメダルを持って帰ることができて良かったです。しかし、正直悔しい気持ちでいっぱいです。この悔しさを胸に、今後ますます頑張っていきたいです。

▶**今後の抱負** 2024年あるいは2028年のオリンピックからブレイキンは正式種目になる可能性も高いので、それが実現した時に金メダルを獲りたいと決意しています。

体操競技

第5位

トランポリン

3年2組 **奥野 有季**さん



▶**競技出場前の気持ち** 観客が1000人以上おり、こんなに大きな舞台で演技できることは滅多にないので、本番は絶対に楽しもうと決めていました。

▶**競技中の気持ちや周囲の状況** 緊張とプレッシャーで震えが止まりませんでした。しかし、楽しむと決めていたので、本番は笑顔で思いっきり演技をしました。演技を終えた瞬間、今までにない大きな歓声や拍手をいただけたので、とても嬉しかったです。

▶**結果を知って** 納得のいく点数と順位ではなかったのですが、今まで練習してきた自分の演技をすることができたので、悔いはありません。

▶**今後の抱負** ユースオリンピックに出場して、他の競技の選手や海外の選手と交流したことで、多くの事を学ぶことができました。今回学んだことを、今後の競技人生に繋げていきたいです。ユースオリンピックで戦った選手と、次はオリンピックの舞台で戦い、自分が表彰台の一番上に立てるように頑張ります。



第73回 国民体育大会で全力を出しきり大活躍!!

空手道

少年男子形 個人戦

優勝

3年1組 **田中 透也**さん



▶**競技出場前の気持ち** 実は、昨年度全国大会レベルの試合で、1年年下の選手に日本一を取られており、今年度は最低でも最高でも優勝しない、それを目標に頑張れと言われていました。高校最後の国体でもあり、自分でも絶対に勝たなければならないと思っていました。

▶**競技中の気持ちや周囲の状況** 事前のアップ時は、普段通り動くことができなかったのですが、本番は調子が戻り、楽しんで形を打つことができました。

▶**結果を知って** 小・中・高すべての全国大会レベルでタイトルを取ることができ、とても嬉しく感じました。結果が分かった時、3歳からお世話になっている道場の先生にまず最初に「教えてくださったことをすべてやりきり、優勝しました。」と報告しました。

▶**今後の抱負** 世界一を取ることです。そのために、まずは大学で全日本学生選手権と世界学生選手権において優勝し、世界で活躍する選手になろうと決意しています。



乗馬

少年リレー競技

第5位

3年9組 **長田 芽依**さん

※2人馬で行う競技で、前半の人がゴールを切ってから後半の人が走ります。タイムが速く、かつ、障害を落とした数の少ないチームが勝利となります。障害を1つ落とすごとに、ペナルティとして4秒が加算されます。



▶**競技出場前の気持ち** パートナーに迷惑がからないようにしたい、絶対に勝ちたいという気持ちがありました。

▶**競技中の気持ちや周囲の状況** 私の馬が少し疲れていたため、競技に支障が出ないか心配でした。しかし先生に調整していただいて、いつも通りの調子で挑むことができました。タイムはとても良いものを出せたのですが、障害を1つ落としてしまったので、残念でした。

▶**結果を知って** 障害を1つ落としてしまいましたが、タイムがとても速かったので、5位という結果を出すことができました。去年は2位だったので悔しい気持ちもありますが、とても満足しています。ジャンヌ(私の馬)も私も、パートナーの選手も馬も、全力を出し切ったので悔いはありません。

▶**今後の抱負** 来年からは、出場枠が少年ではなく成人女子になります。レベルが高くなり、出場そのものも難しくなります。来年も国民体育大会に出場できるように、1つ1つの試合で結果を残せるよう、練習に励みたいと思います。



他に出場した競技 ○少年スピードアンドハンディネス競技 結果16位/○少年トップスコア競技 結果9位



近畿全国レベルへ 一歩前進!!

二球二球 集中!!

8年前、河南町にある第2グラウンドにテニスコート3面を作りました。当初は、休業日の土曜と日曜・祝日のみの利用でしたが、その後、PTAクラブ補助の活用や、移動手段の改善などを進めることで、授業のある土曜日や長期休暇中も利用できるようになりました。本校体育館屋上の1面を使って練習していた頃に比べると、試合で結果を出し、府レベルの大会でも上位に進出できるようになりました。これは、練習環境が整ったことに加えて、新たなテニス経験者による指導の賜物だと思っています。

現在、高校男子2年生12名、1年生24名、中学男子1年生3名、高校女子2年生4名、1年生5名、中学女子2年生4名、1年生2名で活動しています。重点クラブになっていますが、部員の多くは選抜特進・特進理数・特進コースの生徒で、活動にあたっては、学業との両立ができるように配慮・指導しています。また、今回オムニコートに改修していただいたことや、PTAはじめ学園・近隣住民の方々の協力・応援に対して、感謝の気持ちを忘れないよう指導しています。

今後は、近畿全国レベルの実力を獲得するため、色々な面で改善を加えて強化していきたいと思っています。今後とも、ご声援の程よろしくお願いたします。

テニス部顧問 前田泰男

*オムニコートとは…砂入り人工芝コート。人工芝を利用したコートで、表面には非常に細かい砂が撒かれている。

女子硬式テニス部部长 2年4組 安田 花鈴さん

私たち女子硬式テニス部は、「やる時はやる」をモットーに、普段は先輩後輩とも明るく仲良く、練習時には一球一球を大切に集中して日々の練習に取り組んでいます。特に平日は、講習などがある分練習時間は減ってしまうため、1分1秒を大切にしています。時間のある休日などは、今度オムニコートに改修された河南町コートで男子と一緒に練習しています。個人戦では、私学大会ダブルス3位、サマーテニストーナメントダブルス準優勝と、テニス部史上初の結果を残しています。団体戦では秋季大会ベスト16で、惜しくもベスト8を逃してしまいました。この悔しさをバネに春季大会団体戦では必ずベスト8以上に入れるよう、ますますテニス部一丸となって邁進していきたいと思っています。



女子団体戦メンバー

男子硬式テニス部部长 2年4組 池田 真大さん

僕たち男子硬式テニス部は、人数が多いのと、平日講習などで十分な練習時間が確保できないことから、「一球一球を集中して打つ」を心掛けて練習に取り組んでいます。3年生の先輩達は、創部以来、秋季大会団体戦初の本戦出場、3学区大会団体戦初優勝、春季大会団体戦初の本戦出場とベスト16入りを果たしました。僕たちのチームになって、秋季大会団体戦は2年連続本戦に出場することができ、ベスト16に入りました。個人戦でも各大会本戦出場を目標にしていますが、3学区大会団体戦で連覇すること、春季大会団体戦も2年連続本戦出場し、ベスト16以上の成績を残せることを目標に、テニス部全員で頑張っていきます。



男子団体戦メンバー

インターネット出願受付中!!

出願期間 各試験日2日前の12:00(正午)まで

入試日程

- 1月入試
1月19日(土) 学科試験
1月20日(日) 面接試験
- 2月入試
2月10日(日) 学科・面接試験とも

入試方式

- 1) 一般入試 …… 専願・併願
- 2) 英語資格入試 ……
- 3) 特技入試 …… 専願*
- 4) 帰国子女入試 ……

*出願に先立って「受験資格確認」申請が必要

求める生徒像



小学校の教科書内容の基礎的な内容を理解している児童

小学校6年間で何か1つがんばった経験と実績のある児童

元気で明るくいそいそと小学校生活を過ごした児童

頑張っている小学生を応援!!

- 英語資格入試・奨学金制度あり
- その他特待制度あり



学校法人 大阪学芸
大阪学芸高等学校附属中学校

お問い合わせ

〒558-0003
大阪市住吉区长居1丁目4番15号
TEL 06-6693-6301 FAX 06-6693-5173

詳しくはWEBへ

大阪学芸 附属中 検索